

鬼 だ の 館 よ り

第13号

北上市立



鬼の館 恒例の

5月5日 こどもの日 わくわくイベント

・鬼の壁画を描こう！・鬼に変身しよう！・鬼のお面をつくろう！

「やりたい」 「なりたい」 「つくりたい」

と、たくさんの子供達の参加で、大賑わいでした。

写真でみる 鬼の館の上半期

◆企画展◆ 4月29日～6月11日

第12回企画展 故齋藤博之～鬼二百態展～
オープニングセレモニーの後、齋藤百合子夫人による展示作品の解説が行われました。



絵本原画を中心とした
絵ハガキ集も好評です。

◆特別展◆

・市民制作彫刻展 6月20日～8月20日

趣味で彫刻制作に取り組んでいる、北上市民の作品（仏像・仮面等）を展示しました。

・収蔵資料展

8月29日～9月24日

「世界の鬼たち」と題し、寄託資料より、世界の鬼の仮面、60点余りを展示しました。

◆教育普及活動◆

・第7回大乗神楽大会

6月11日

10団体により、17演目を6時間に渡って披露されました。館長による解説もあり、見応えのある大会となりました。



前谷地神楽「信田の森」

- ・鬼っこわんぱく講座 7月30日～8月1日
買い出し・調理と自炊をしながらの三日間。
銭湯探検やナイトハイキング、鬼っこづくり（粘土）に紙はんが。楽しく鬼を学びました。



〈ラジオ体操〉「ふあ～」

・鬼学講座 5月より毎月1回

侵略を受けた東北のエミシ民族。
鬼とされた理由を探りに……。(全8回)
昨年に引き続きの受講者もあり、人気の講座です。



〈研修室にて〉真剣そのもの…

・鬼の館の芸能公演 毎月第4日曜日

鬼剣舞を中心とした芸能公演です。

春には新緑、秋には紅葉の山々をバックに、勇壮・華麗に舞い踊ります。

今年度から、全演目を収録保存するにあたり、一般ではほとんどお目にかかる事のない演目も披露します。



岩崎鬼剣舞「力にむくり」

第13回 企画展 「鬼と鉄」

10月7日(土)～11月26日(日)

奥州みちのくの歴史は、鉱山資源の開発に求められ、安倍氏や平泉藤原文化の繁栄は、これらに裏付けされた文化です。そこには独自の公的鍛冶集団や野鍛冶集団が形成されて、広がりを見せるとともに、これらに伴う精神信仰も派生し、不浄をきらう神聖な場所としての鍛冶神信仰がなりたちました。

三面六臂の三宝荒神がそれであり、それには鬼たちが鍛冶に携わる図絵が描かれています。この鬼信仰と鉱山・鉄精錬のかかわりを現存する民俗資料や歴史・考古資料から展示紹介するものです。



写真：東和町 川村長一郎氏蔵 “カナガミサン”

新資料から

トペン・チュルルック面

—インドネシア・バリ島—

面長19.8cm×面幅28.5cm

水沢市佐藤隆志さん寄贈



資料は、インドネシア・バリ島に伝わる伝説劇に登場する“チュルルック”という仮面です。水牛の革を帽子状にして面を貼り付け、それに獸皮と植物纖維を糸で撚ったものをつけ、目は大きくくりぬかれ顎が動くように作られています。数ある仮面の中でも豊かな表情をした資料のひとつです。

このページでご紹介した資料は、

平成12年度 収蔵資料展

期間 平成13年3月6日(火)～5月6日(日)

場所 鬼の館 企画展示室

でご覧になれます。

平成12年度（上半期）の新収集資料

〔寄贈資料〕

まゆ玉鬼剣舞	2点	北上市和賀町 小高 廣子様
インドネシア彫像	1点	北上市滑田 佐藤 雅紀様
インドネシア バリ島		
トペン チュルルック	1点	水沢市 佐藤 隆志様
齋藤博之 画集図書資料	16点	盛岡市 遠山 美知様
北斎漫画 “龍”“鳳凰”	1点	福島県 渡辺 浩好様
黒森神楽面（山の神面）	1点	下閉伊郡田老町 外山 清一様

〔購入資料〕

錦絵 芳虎画 八幡太郎義家・鎌倉権五郎景政	1点
錦絵 一勇斎国芳画 義経・秀衡親子対面ノ図	1点
錦絵 芳艶画 賴光雲氣を察して足柄山に公時を得る之図	1点
錦絵 歌川芳員画 源 賴光 大江山入之図	1点
錦絵 歌川芳虎画 康平前太平記 烏海合戦之図	1点
錦絵 歌川芳虎画 土山宿（近江）	1点
切手 日本人ボリビア移住100周年記念	1シート

できごと Oni Museum

～新聞の見出しより～

H12.上半期

鬼ッズ・プレイミュージアム

活動報告書を制作 [岩手日日 4/5]

表情豊か「鬼」220点を寄贈

故斎藤博之氏の遺族、北上の博物館に

墨絵や絵本の原画も [朝日新聞 4/6]

約3万5千人が利用

11年度実績前年度を1800人上回る

[岩手日日 4/11]

体験型事業を展開

12年度故斎藤画伯の遺作展も

[岩手日日 4/19]

優しい音色奏でる

小さな小さな箏音楽会 [岩手日日 4/24]

鬼剣舞、躍動的に

芸能公演始まる [岩手日日 4/25]

親子で参加しよう

鬼の壁画作り・張り子面色彩

[岩手日日 4/25]

心の中の「鬼」描く

故斎藤画伯の企画展

寄贈資料すべて公開 [岩手日日 5/3]

大勢の親子が挑戦

鬼の張り子面作り [岩手日日 5/7]

華麗な舞いで行楽客魅了

芸能公演に盛んな歓声 [岩手日日 5/8]

面作りや芸能体験

鬼っこ わんぱく講座 7月に開講へ

[岩手日日 5/8]

怖いだけではありません

全国でも珍してテーマ博物館・鬼の館

[岩手日日 5/8]

鬼の絵はがき集発行

故斎藤画伯の作品で [岩手日日 5/16]

「鬼の源流を求めて」

鬼学講座が開講

12月まで延べ8回 県内外から44人受講

[岩手日日 5/22]

滑田鬼剣舞 あす芸能公演

[岩手日日 5/27]

大乗神楽が一堂に

鬼の館である大会 [岩手日日 6/10]

あすから市民制作彫刻展 [岩手日日 6/19]

修驗山伏の行法色濃く

10団体で大乗神楽大会 [岩手日日 6/13]

教え子の姿、仏像に

元教諭の菊地さん

市民制作彫刻展に出品 [岩手日日 6/23]

「など」の演目も披露

鬼の館 芸能公演 [岩手日日 6/26]

琴の調べにうつり

小さな小さな箏音楽会

存分に邦楽を満喫 [岩手日日 7/30]

鬼のはにわを制作

「わんぱく講座」で合宿 [岩手日日 8/2]

寄贈作品を広く紹介

鬼の館 初の移動展始まる

[岩手日日 8/8]

鹿踊の舞 存分に

旧盆に合わせ芸能公演 [岩手日日 8/16]

『時間がとっても憎い一日でした』(紀子さん)

とうほう

2000年7月12日。今年も東京の桐朋女子中学校、3年生（20名）のみなさんが、岩手の郷土芸能の1つである鬼剣舞を体験するべく、鬼の館を訪れました。半日という短い時間の中、保存会の指導のもと、真剣に、また楽しく挑戦していました。



◀
「こうかな…？」

=お手紙から= 感想をまとめてみました。

・修学旅行へ行くまで「鬼剣舞」というものは、まったく知りませんでした。

うろ覚えのまま帰ってきてしまって、とても残念でした。

半日だけでは足りなかった気がします。 (里実さん)

・けっこうしんどかったけど、鬼剣舞を踊れて楽しかったです。私は剣を持てたのが、超うれしかったです。 (未来さん)

・今でも時々家で踊っては、汗を流しています。

普段着を着ていた私達があんなに汗をかくのだから、衣装を着ていた皆さんはとっても暑いんだと思います。(紀子さん)

・今でも頭の中で「てぐすぐやーてぐすぐやー」とかけ声が響いています。 (-?)

・鬼の博物館は怖かったけど、おもしろかったです。

休み時間になんでも楽しくてみんなで練習していたら、休み時間なのに教えて下さった方もいて、すごく感動しました！みなさんも東北の伝統を守り続けて下さい。

では、どんどはれ。 (真由子さん)



鬼の館のもうひとつの顔

博物館実習指導

～実習生への取り組み～

鬼の館では、学芸員資格を取得する方々のために、教育普及事業の一端として、その門戸を開き、指導してきています。

学芸員は、「雑芸員」と言われるよう、職務は多種多様にわたります。一般的に資料の展示や収蔵管理が職務としてとらえられがちですが、それはほんの一部に過ぎません。

展示や資料の収集を進めるためには資料に対する対外的な調査活動が必要です。この調査での成果を踏まえ展示に反映することとなります。常設展示はもちろんのこと、企画展や特別展を企画する場合は綿密な計画のもとで対外的調査と資料の借用交渉や記録調査を踏まえなければなりません。そこには資料に対する取り扱い方法、撮影方法、聞き取り方法など様々な事象がからみ、派生してきます。また、机上事務としての学芸事務もそのひとつです。

鬼の館での指導は、これら展示を含めた業務に対応できるよう、実体験をとおして資料の見方、取り扱い方、撮影や聞き取り方法、借用交渉など直接、現場に立ち合わせ、携わる事によって身体で習得させるよう指導に心掛けています。

…実習を終えて…

学芸員になるために大学での講義を受けていました。それは、いわゆる、紙の上の習い事であり、現在の博物館の実態、学芸員の活動を肌で感じることは出来ませんでした。

しかし、この約2週間の実習期間は、その大学

実習内容

- ① 鬼の館と様々な博物館（移動実習）
 - 総合博物館、美術館、野外博物館、民俗資料館、個人史記念館、文学館など見学
- ② 移動展企画立案書作成
 - 学芸事務の一端として実施
- ③ 資料の取り扱い方法、写真、記録、聞き取り方法・整理方法指導（館内実技指導）

での講義を受けた時間より、わたしにとって、とても価値のある時間でした。

実習では、資料の研究・収集の仕方、保存方法、資料の記録・企画展示の構成図制作など、様々な事を教わりました。

学芸員の活動が、博物館を運営する為に一般管理事務の知識の必要性がでてくること。又、企画展を実行するためには、2~3年前から計画を立て、そして、テーマにそった資料の調査・研究、収集をしなくてはいけない事など学びました。

実習の中で私が、最も考えさせられたのは、博物館と地域の方々のコミュニケーションの大切さです。現地調査に同伴させていただいたとき、そのことを強く想いました。博物館というものが、学芸員でのみ運営され、成り立っているのではないということです。その土地の文化・資料による地域の人々との密接な関係、そして、博物館への理解と協力があってこそ、初めて、博物館の存在価値が出てくることを実感しました。

この学習期間は、大学の講義では決して学ぶことの出来ない多くのことを学ぶことが出来、本当にありがとうございました。

これから、自分が学芸員になったとき、この実習で学んだことを実践で活かせるように頑張っていきたいと思います。

東海女子大学 文学部4年 佐藤 真弓



◀〈実習風景〉

本物の資料を使つての取り扱い実習

- ④ 資料の実測方法指導（館内実技指導）
考古資料と民俗資料の実測方法
- ⑤ 調査と借り受け交渉（実地現地指導）
資料調査～借り受け交渉まで
- ⑥ 子ども対象講座での指導（実地指導）
- ⑦ 移動展会場展示（現地実技）
企画書に沿った展示と反省

「全国鬼サミットに 参加して」

鬼の館 主任 鈴木 幸夫



1. 行って来るぞと勇ましく

去る8月26日、「第7回全国鬼サミット」に参加する為、門屋館長をはじめとする7人の北上の鬼が、北海道へ向かった。出発前の空港は、折りしも暗雲が漂い、曇りだった。ので、鬼たちの天気まつり兼団結式となり、門屋館長の心配をよそに、大いに盛り上がり、飛行機は舞い上がったのであった。

2. まぼろしの鬼交流

千歳空港に着いて、門屋館長と別行動をとることとした7人の鬼たちは、寄り道をしながら一日目の宿泊地「室蘭」へ、無事到着。聰明な皆様はもうおわかりだと思いますが、北上の鬼たちは早速、北海道の鬼と交流すべく、ネオン街へ消えたのでございます。そして、室蘭の「キレイな鬼娘」やら「鬼姥」のことなど、翌朝にはキレイに、まぼろしのように消えていたのは言うまでもございません。

3. 全国鬼サミット

8月27日、清々しく眼を覚ました私たちは、登別温泉に移動し、いよいよ本番です。今回のサミットは、登別市制30周年・西暦2000年を記念した『第7回全国鬼サミット』です。8月25日から27日の「登別地獄まつり」に合せて開催されました。

メインの首長サミットは27日、登別温泉町の第一滝本館で「鬼ネットワーク2000」を主題に、「鬼の雄叫び 韶け全国の仲間たちへ」をサブテーマに開かれました。通算すると10回目のサミットは、最初の3回は登別市が全国に呼び掛け、カウントなしで登別市で3回連続開催。この後、京都の大

江町で開いたサミットで第一回と銘打ち、平成6年を除き、持ち回りで開催しているもの。今回は鬼文化の発掘・伝承・発信・相互協力など、Q&A方式で進行され、10年目を迎えた鬼サミットの意義を再認識し、連携強化を図るため意見交換しました。

門屋館長からは、鬼の館が平成6年にふるさと創生事業「鬼と平和の里づくり事業」のシンボル施設として開館した経緯、鬼に関する展示事業の他、教育普及活動として「鬼」に関する学習活動のサポートとして「鬼学講座」「鬼っこわんぱく講座」などの教室の開催や学校訪問を行ったり、鬼剣舞の上演を中心とした「鬼の館芸能公演」を開催していること。今年度から地域11団体の保存会総ての鬼剣舞を記録に残すべく、地元のテレビ局の撮影が進んでいること。平成9年にCD-ROM「鬼百科」を制作し、公開していること。昨年8月は、インターハイ主会場で皇太子ご夫妻の視察があったこと。また、文部省から採択された委託事業として、博物館が有する様々な機能を積極的に活用し、子供たちが楽しく遊びながら体験的に理解できるよう、参加体験型やハンズ・オン手法等を活用した「鬼ッズ・プレイミュージアム」が実施され、多くの子供たちが参加し、評価され、進化を続けている報告がなされた。

同行した鬼ッズ実行委員からは、鬼のツールにした事業の紹介として、「北上・みちのく芸能まつり」が鬼剣舞の大群舞と県内外の民俗芸能の招聘群舞をもって盆供養を展開する一大鬼まつりであること。「鬼ッズフェスティバル」は青年団主催の冬の鬼のまつりであり、鬼の家庭訪問や鬼の手紙、鬼の絵展など、子供を対象にした地域ぐるみの鬼

まつりを展開していること。また、今年から新体制で新展開すること等が報告されました。

その他には、鬼物産会、鬼パネル展、鬼仮装大会、鬼バーゲンの開催、鬼情報誌制作、鬼サミットホームページ開設、地獄まつりパレード参加などがあり、テンコ盛りでした。サミット後の交流会では、有珠山噴火による風評被害を受け、観光客が大幅ダウンしていることと、当初イベントの縮小も検討されたが「元気な登別をアピールしよう」となった経緯等の話があり、参加市町村に対して安全宣言と協力要請がありました。

私は鬼剣舞の衣裳を身に付け、商工会青年部は鬼のヌイグルミやら鬼の仮装の出で立ちで、大いに交流し、いざ、地獄まつりパレードへと繰り出しましたのであります。

4. 鬼パレード

パレードでは、鬼剣舞（私）より、商工会青年部のヌイグルミのオニオンくんとキヤロットちゃんに人気が集まり、入れ替わり、立ち替わりの記念撮影せめに、私も負けじと近付くと、子供たちは蜘蛛の子を散らす様に逃げ惑う有様で、それはあたかも地獄絵図の様と大いに気に入ってしまった私は「鬼」なのでしょうか。

まつりのフィナーレは昇天花火大会で締めくくりです。我々北上の鬼も急いで着替えて見物です。が、花火よりも浴衣の鬼娘に目がいき、心の中で妻に「ごめんなさい」していたのは、私一人だったかも知れません。

5. さよなら北海道

翌28日の朝は、全国から集まった鬼が帰る日で小雨が降っていました。ロビーは混んでいましたが、大きな荷物（ヌイグルミ等）を発送する際、ホテルの方達に本当に親切にしていただきました。あり

がとうございました。後髪を引かれながら、一路、千歳空港に向かい、空港でお土産と昼食を取りながら語り合い、商工会青年部一同が冬の「鬼ッズフェティバル」改め「遊鬼まつり」に決意新たに燃えていることを確信しました。私も帰ってから、登別の「元気」を「生かさねば！」と、ちよびっとワクワクしました。そして、花巻空港に着いて解散する時、7人の鬼は雄叫びをあげた。「んでえ！」、「まだな！」。

(すずきゆきお 鬼の館主任)

地獄まつりパレード



▲
パレードに出陣する
かわいいオニオン君
と私とキヤロット
ちゃんでーす

鬼みこしですう。
登別の鬼は皆
恐え~ゾイ



◆地獄まつりの主役エン
マ様だよ。恐いけどカ
ツチヨイイー!!

鬼の里だより

平成12年 4月～9月

- 4／22(土) 小さな小さな箏音楽会
- 23(日) 芸能公演・鬼柳鬼剣舞
- 29(土) 第12回企画展
- ～6／1(日) 故齋藤博之画伯 鬼二百態
- 5／5(金) 子どもの日わくわくイベント
- 6(土) 芸能公演・岩崎鬼剣舞
- 21(日) 鬼学講座 蝦夷民族はなぜ鬼か
力丸 光雄氏
- 28(日) 芸能公演・滑田鬼剣舞
- 6／11(日) 第7回 大乗神楽大会
- 20(火)～8／20(日) <特別展> 市民制作彫刻展
- 24(土) 鬼学講座 よみがえる北の鬼
門屋 光昭氏
- 25(日) 芸能公演・鬼柳鬼剣舞
- 7／16(日) 鬼学講座 鬼とされた悪路王
佐藤 秀昭氏
- 23(日) 芸能公演・鬼柳鬼剣舞
- 29(土) 小さな小さな箏音楽会

30(日)～8／1(火) 鬼っ子わんぱく講座
(みちのく民俗村・合宿)

- 8／7(月)～8／15(火) 鬼の館移動展
故齋藤博之画伯
～描かれた鬼たち～

13(日) 芸能公演・都鳥鹿踊
26(土) 鬼学講座 エミシから見た鬼
千坂 玄峰氏

- 27(日) 芸能公演・岩崎鬼剣舞
- 27(日)～28(月) 日本全国鬼サミット
- 29(火)～9／24(日) <特別展> 収蔵資料展
～世界の鬼たち～

- 9／3(日) 鬼っ子わんぱく講座
(鬼張り子面型抜き)
- 10(日) 鬼っ子わんぱく講座
(鬼張り子面色付け)
- 24(日) 鬼学講座 文献からみたひたかみの国
高橋 富雄氏
- 24(日) 芸能公演・鬼柳鬼剣舞

利用案内

開館時間 午前9時から午後5時まで。
なお、入館は午後4時30分まで。

休館日

- ・月曜日(国民の祝日の場合は開館)
- ・国民の祝日の翌日(土・日・月曜日の場合は開館)
- ・上記開館の振替日
- ・館内整理日(11月27日～30日)
- ・12月1日、臨時休館
- ・12月28日～1月4日まで

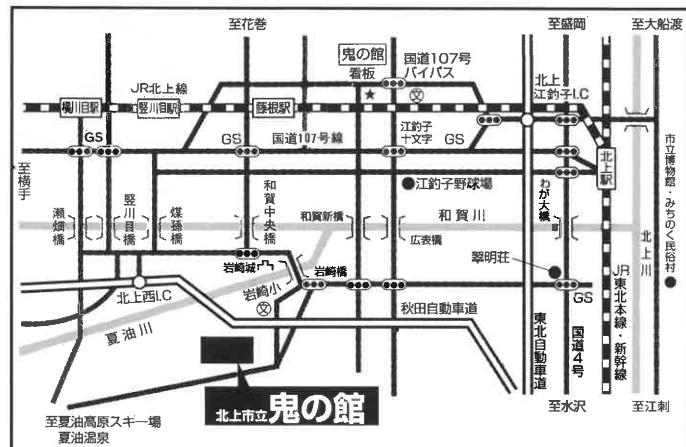
一般	300円(250円)
高校生	200円(150円)
小中学生	150円(100円)

()内は20人以上の団体料金。

市内の学校の児童生徒が学習活動で申請により利用するとき、毎月第2・4土曜日に利用するときは入館料が免除になります。

交通案内

- ・JR北上駅西口よりバスで25分。煤孫経由横川目行、瀬美温泉行「岩崎橋」下車徒歩10分。
- ・JR北上駅より車で20分。
- ・東北自動車道北上江釣子I.C、秋田自動車道北上西I.Cからともに車で15分。



北上市立鬼の館だより

第13号 2000.9.30

編集・発行 北上市立鬼の館

〒024-0321 北上市和賀町岩崎16地割131番地
TEL 0197 (73) 8488 FAX 0197 (73) 8508